

別紙1 施策の見直しの方向性（案）

施策名	主な現状・課題	見直しの方向性
公園	みどりのネットワークの拠点となる大規模な公園づくり	<b>【拡充】</b> ● 地域住民の意見や利用実態、地域全体のバランスをふまえた公園改修の検討
	民間の発想を活かした公園の管理運営	● 特色ある公園の実現に向けた民間活力の活用 ● 公園の区民管理制度の周知や誘導
	暮らしの潤いをもたらす身近な公園づくり	● 大規模公園では、指定管理者による独自の事業が展開されている ● 公園が不足している地域がある
	良好な状態に保つ公園管理の推進	● 施設の更新を進めてきたが、更新だけでは、区民ニーズに応えられない <b>【継続】</b> ● みどりの拠点となる公園の整備の推進 ● まとまった面積の公園整備の推進 ● 設計段階からの区民参加により、地域に親しまれる公園を整備
道路 河川 ・ 駅	都市計画道路の整備におけるみどりの創出	<b>【新規】</b> ● 新規植栽に関する区の方針などの作成、方針と近隣区民の意見をふまえた緑化の推進
	河川改修におけるみどりの創出	<b>【拡充】</b> ● 都市計画石神井川緑地の整備推進に向けた要請の強化 ● 白子川や都計道沿いのみどりの空間の確保
	駅周辺のみどりの空間づくり	
公共施設	● 区の緑化基準は植える量を規定し、場所や内容の規定は特にはない ● カーボンニュートラルとの両立に対応した基準ではない	<b>【新規】</b> ● 区民協働による施設周辺の落ち葉清掃を推進 <b>【拡充】</b> ● 道路から見える緑化の強化・樹種の誘導・カーボンニュートラルとの両立をふまえた緑化基準への見直し ● 施設改築時の既存樹木の保全活用を推進するための手順などの作成
公共全般	● 街路樹による歩道の損壊など根本的な課題を抱えている路線も多い ● 事故防止や適切な管理を推進するため、保全ガイドラインを作成、周知してきた ● 公共施設では大木や老齢木が多く、これまで個別に検討し、更新や伐採を行ってきた	<b>【新規】</b> ● 街路植栽や公共施設の大木や老齢木の計画的な更新に向けた方針や計画の作成 <b>【拡充】</b> ● 植栽の健全育成にむけたガイドラインの改定や研修の実施 ● 剪定や更新、伐採に関する区民との合意形成、区民理解の促進
樹林地 ・ 大木	重要な樹林地の保全	<b>【拡充】</b> ● みどりの軸沿いおよび屋敷林の保全に向けた保全制度の適用の推進および都市計画決定に向けた所有者との合意形成の推進
	民有樹林地や樹木の保全	● 所有者へのヒアリングに基づいた、保護樹木の本数や大きさに応じた補助の拡充
	憩いの森・街かどの森の拡充	<b>【継続】</b> ● 樹林地保全に向けた税制改正や補助制度の拡充などについて国や都へ要請
	生き物に配慮した樹林地の管理	● 憩いの森の区民管理促進により、 <b>森の特性にあわせた在来種等の保全を推進</b> ● 区民管理の憩いの森では森の特性に合わせたきめ細やかな管理がされている

	施策名	主な現状・課題	見直しの方向性
農地	都市農地の保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 相続などにより農地は減少し続けている</li> <li>● 対象地の約95%が特定生産緑地に指定された</li> <li>● 農業者の高齢化や人手不足など個別ニーズに即した支援が必要となっている</li> <li>● 農業者に加え、学校法人や事業者などへの生産緑地の貸借のあっせんを進めている</li> <li>● 区民向けサービスとして、野菜収穫体験が増えているが、支援制度がない</li> <li>● 区民農園は全区画埋まっており、特に東部地域では高倍率となっている</li> <li>● 農の風景育成地区では、補助金を活用して地域による多様な取組が行われている</li> </ul>	<p>【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 個々の営農状況に応じた支援による農業経営の底上げ</li> <li>● 農地の借り手となる担い手確保の強化</li> <li>● ベジかるファームの開設・拡充支援</li> </ul> <p>【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 経営力強化に資する補助金の充実</li> <li>● 農サポーターの育成および活用の推進</li> <li>● 全区立小学校における体験学習等の推進（例 練馬産野菜の給食、収穫体験）</li> <li>● 農の風景育成地区への支援の充実</li> <li>● 農の風景育成地区における農地保全の考え方の検討</li> </ul> <p>【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 貸借のあっせんをJAと連携して推進</li> <li>● 練馬果樹あるファームなどへの支援</li> <li>● 民間事業者の開設状況をふまえた区貸借による区民農園の開設</li> </ul>
	地域ぐるみでの緑化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 宅地の緑被率は減少している。原因のひとつに、維持管理に対する負担が考えられる</li> <li>● 緑化助成の利用件数は伸びていない</li> <li>● みどりの協定制度は、独立住宅からなる住宅地では目立った効果が出ていない</li> </ul>	<p>【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 個人のみどりの維持管理を支えあう仕組みや支援を地域住民や団体と協働して検討</li> </ul> <p>【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 道路から見える緑化や街区単位での緑化を誘導するために、民有のみどりに関する制度を再構築し、緑化を支援</li> </ul>
宅地	みどり豊かな開発の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 宅地の緑被率は減少している。原因のひとつに、開発事業において、大きな敷地の敷地分割が考えられる</li> <li>● 区の緑化基準は植える量を規定し、場所や内容の規定は特にない</li> <li>● 区の緑化基準は、敷地面積に関わらず一定</li> <li>● 緑地協定地区は区内に3地区あり、みどりが良好に維持される傾向がある</li> <li>● 開発事業における提供公園は今後も増えることが見込まれる</li> </ul>	<p>【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域にふさわしい機能を備えた提供公園の整備に向けた検討</li> </ul> <p>【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 緑化箇所や樹種を誘導し、事業計画に適した緑化を求める緑化基準への見直し</li> <li>● 統一性や連続性のある沿道のみどりを増やすために、緑地協定制度の活用への誘導を強化</li> </ul>

	施策名	主な現状・課題	見直しの方向性	
区民協働	みどりの果たしている役割の周知	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 環境学習や自然体験プログラムの実施、憩いの森では、みどりの機能を掲載した案内板などの設置を開始している</li> </ul>	<p>【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● みどりの魅力や区民活動、<u>区</u>の取組の展示イベントなどによる周知の推進</li> <li>● <u>幼児から中高生まで、気軽に参加できる体験や活動の充実</u></li> <li>● 全区立小学校における体験学習等の推進（例 練馬産野菜の給食、収穫体験）（再掲）</li> <li>● <u>憩いの森などでの親子や幼児向けイベントなどの開催</u></li> <li>● <u>学生等と区民活動団体との交流や活動への参加を促進</u></li> </ul> <p>【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>全区的に</u>区民が気軽に参加できる講座やイベントの開催、みどりの機能のPRの推進</li> </ul>	
	一人ひとりの取組を推進する多彩な講座やイベントの充実			子ども向け体験型学習の充実
	個人のみどりを地域で守る仕組みの拡充			<ul style="list-style-type: none"> <li>● 落ち葉清掃事業を開始し、多くの区民が参加しているが、さらに広げる必要がある</li> <li>● ボランティアの受け入れに不安を持つ所有者も多い</li> </ul>
	みどりを守り育てる人材や団体の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>● みどりの人材バンク制度を開始し、マッチングを始めた</li> <li>● つながるカレッジねりまみどり分野を開始、講座修了生からは相互交流やスキルアップの機会を求められている</li> <li>● 区民の活動を広く区民に知ってもらう必要がある</li> </ul>	<p>【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 講座修了生による相互交流の推進</li> <li>● <u>地域ごとでの活動団体や住民の交流の推進</u></li> </ul> <p>【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 個人と活動を結びつきやすくするため、人材バンク登録者を対象に活動見学会などを開催する</li> <li>● 地域住民の活動参加を促すために、団体による憩いの森を活用したイベント開催を支援</li> </ul>	
	区民による主体的な取組への支援と交流の推進			公園や憩いの森の区民管理の拡充
	練馬区みどりを育む基金のリニューアル	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リニューアルした結果、寄付件数が増加、今後わかりやすく成果を示す必要がある</li> <li>● 基金以外で、事業者からの協力を得る仕組みが十分ではない</li> </ul>	<p>【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 広報への協力や技術支援など事業者ならではの協力を得るための仕組みの構築</li> </ul> <p>【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 魅力ある短期プロジェクトや区民協働事業を用途とするプロジェクトの立上げ</li> </ul>	